2021 2 vol.83

ヨコハマよみうり
Yokohama Yomiuri

■発　　行／横浜読売会
■発 行 日／毎月5日
■発行部数／40万部
■発行エリア／横浜市内全域
■制　　作／ヨコハマよみうり編集部
〒231-0021
横浜市中区日本大通7
日本大通7ビル4F YBP
http://yokohama-yomiuri.co.jp

一人ひとりに合わせた
新型コロナ対策を
LINEでサポートします
神奈川県
LINE公式アカウント
「新型コロナ対策パーソナルサポート（行政）」

ヨコハマ想い vol.81

『巨人の星』『機動戦士ガンダム』『美少女仮面セーラームーン』『ONE PIECE』など、名だたる人気アニメに出演し、今も第一線で活躍する声優の古谷徹さん。半世紀以上にわたるキャリアと、愛する街、横浜の思い出を振り返っていただきました。

声優
古谷 徹さん
furuya toru

1953年、横浜市磯子区生まれ。明治学院大学経済学部卒業。5歳で子役デビュー。1966年、『海賊王子』のキッド役でアニメーションの声優デビュー。1968年『巨人の星』の星飛雄馬役、1979年『機動戦士ガンダム』のアムロ・レイ役で人気を不動のものにする。主な出演作に『名探偵コナン』『ONE PIECE』『ドラゴンボール』シリーズ、『聖闘士星矢』ほか多数。「クローズアップ現代+」など、ナレーションの分野においても活躍。趣味はテニス、ゴルフ、スノーボード、スキー、ウインドサーフィンなど。
Twitterアカウント　@torushome

横浜じゅうに思い出がいっぱい

磯子で生まれ育ち、今も横浜に住んでいます。一時期、離れましたが、横浜市民という思いがずっとあり、戻ってきました。

実家は豆腐店で、小さい頃から店の手伝いをしていました。朝、登校する途中で、同じ商店街の中にある乾物屋さんに、豆腐が20丁ほど入ったバケツを届けたこともあります。16歳でバイクの免許を取ると、隣町まで配達にも行くようになり、おかげで周囲の道路にも詳しくなりました。もう店は辞めてしまったのですが、懐かしいですね。

子どもの頃、母に連れられて伊勢佐木町によく買い物に行きましたし、お正月は家族で中華街に行くのが習慣でした。思春期になると元町へ。大学時代のアルバイト先は上大岡のガソリンスタンドでした。横浜には小さい時から今に至るまで、たくさんの思い出が詰まっています。

子役から声優デビュー

5歳頃、母の勧めで児童劇団に入りました。ラジオに合わせて踊っていた姿を見て、芸事に向いていると思ったそうです。母は若い時に芸能界に憧れを抱いていて、夢を子どもに託した面もあったのかもしれません。習い事のような感覚で劇団に通い始め、ドラマなどに出演するようになりました。

両親が忙しかったので、小学校に入ってからは一人で現場入り。当時は演技が好きというより、撮影所の帰りに渋谷のデパートに寄れることが楽しみでした。10歳頃からは洋画の吹き替えもやるようになり、13歳でアニメの声優デビュー。最初から主人公役でした。当時はドラマもアフレコがほとんど。声だけで演技をすることに、戸惑いはさほどありませんでした。そして2作目が、15歳で演じた『巨人の星』の星飛雄馬役。職員室で先生に「続きはどうなるんだ？」と聞かれるほど、大きな反響がありました。

『機動戦士ガンダム』との出合い

『巨人の星』で一気に知られるようになったものの、10代の頃は一生の仕事にしようとまでは思っていませんでした。大学卒業後は俳優と声優の両方を続けていましたが、声優の道に進もうと決めたのは、やっぱり『機動戦士ガンダム』との出合いが大きかったですね。25歳の時でした。

この作品で「アニメーションって無限の可能性があるんだな」と改めて感じたんです。ロボットに乗って宇宙空間で戦うなんて、現実の世界では考えられませんが、アニメの中でならそれが現実になるんです。また、アムロという役は、内向的で、戦いたくない主人公。それまで演じてきた熱血ヒーローとは全く違うタイプです。声優として大きな挑戦で、役作りにかなりこだわりました。

その後、立て続けにアニメのヒーローのお話をいただきました。それで、「この業界が自分を必要としてくれているなら、声優こそが自分の声や感性を最も生かせる天職なんじゃないか」と思ったんです。

今、横浜港に"動く実物大のガンダム"が公開されていますが、感無量ですね。横浜港は子どもの頃からよく行った場所。氷川丸に乗ったり、マリンタワーに上ったり、外国の客船を見に行くのが楽しみでした。ガンダムの操縦は得意ですし（笑）、必ず見に行こうと思っています。

何度も青春時代を過ごせる職業

これまでたくさんの役に恵まれました。思い出に残る作品を一つ挙げるなら、『きまぐれオレンジ☆ロード』。『ガンダム』は新作に出ることもあるので、現役の気分なんです。

『きまぐれオレンジ☆ロード』は学園ラブコメディ。僕が演じた春日恭介という特殊能力を持った男の子と、それぞれ違う魅力を持った2人の女の子との三角関係の話ですが、役を演じていると、心が10代の青春時代に戻っちゃうんですね。ワクワクドキドキ、胸がキュンキュンときめいて。「声優の仕事って、人の何倍も青春時代を体験できるんだ」と感じたんです。他にはなかなかない、素敵な仕事だと思います。

事前の準備を一切忘れて演技

今年でアニメデビュー55年です。今ならヒーローの声を演じる若手声優はたくさんいますが、僕が声優を始めた頃は10代の少年や青年役をやれる人が少なかった。僕は最初から主人公役ですから強運でしたし、時代にも恵まれたと思います。

僕自身も、いただいた役を大切に、一つひとつのセリフに心を込めて、できる限りの努力をしてきました。原作や手に入る資料を全て読みこみ、キャラクターの性格や人間関係など、台本にびっしり書き込みます。家でリハーサルを重ね、本番に臨みますが、そこでは準備したことを一切忘れます。映像を見るとスイッチが入って役になりきっていますから、共演者のセリフを聞いて自然に出た演技が一番いいと思うのです。

今後やってみたい役は、戦国時代の武将ですね。時代劇、特に戦国時代が大好きで、伊達、真田、上杉といった、男らしくてかっこいい武将を演じられたら嬉しいです。大河ドラマのナレーションをすることも長年の夢。毎回欠かさず見るほどファンなんです。

GUNDAM FACTORY YOKOHAMA
～2022年3月31日（木）　山下ふ頭内
入場料1,650円
※GUNDAM-DOCK TOWER観覧料3,300円
詳細はこちら▶ https://gundam-factory.net/

オンデマンド配信

2/6（土）～3/15（月）自宅に居ながら自由な時間に視聴可能！不動産所得に関する確定申告のポイントを解説します。

アパート・マンションオーナーのための「確定申告セミナー」

主催／パナソニックホームズ
協力／フジサンケイ企画

今年も所得税の確定申告の時期が近づいてきました。2020年分から、給与、公的年金の控除額の引き下げ、青色申告控除・各種所得控除の大幅な改正が行われていますので、今年の確定申告は、特に注意が必要です。

そこでパナソニックホームズでは、賃貸経営のための確定申告セミナー（60分）をオンラインで無料配信。講師は資産関連の税に強い税理士の杉井克彦さん。確定申告のポイントと節税対策をテーマに「給与所得と不動産所得がある場合どうしたら」「必要経費の範囲は？」など具体的に解説してくれます。今、賃貸経営をしている人や不動産などを相続して確定申告が必要な人はぜひ参加を。不動産所得の計算はどのように行うか、青色申告で不動産所得の節税方法を紹介してくれます。

期間中は何度でも視聴が可能。電話での申込みの場合は後日、主催者より視聴方法についての連絡があります。了承の上、お申込みください。

こんな悩みや疑問はありませんか
- 青色申告控除を受けるには？
- 給与所得と不動産所得がある場合はどうしたら
- アパート経営での経費の考え方とは
- 2020年分から何が改正される？

- セミナー　賃貸経営のための「確定申告セミナー」（60分）
- 講　　師　税理士 杉井克彦さん
（税理士法人杉井総合会計 代表社員）
- 視聴期間　2/6（土）10:00～3/15（月）17:00迄
※受講無料。パソコン、スマホ、タブレットで簡単に視聴できます

◀講師の杉井さん

オンラインで視聴できない人には、「確定申告セミナーのDVD」と「経営簡易帳簿」をプレゼント。
※DVDはオンラインセミナーと講師が異なります

土地活用に役立つ資料プレゼント

- お申込み

セミナー視聴申し込み用2次元コード

セミナー事務局（フジサンケイ企画内）10:00~17:00
0120-505-470
※電話でのお申込みの場合は、視聴方法について後日主催者から連絡があります
※視聴環境によってはご覧になれない場合があります